

100名が集い、和やかに。（上井地区老人クラブミニ運動会）

秋の話題



ピン目がけてエイッ

10月22日（月）午後1時から、「ミニ運動会」が公民館前広場で開催されました。

この日、上井地区にある5老人クラブから100名という多くの参加者が集まり、「熱戦」を繰り広げました。その結果、優勝は「悠々クラブ」でした。その後、多目的ホールで懇親会を楽しみました。（戸）

その結果、優勝は「悠々クラブ」でした。その後、多目的ホールで懇親会を楽しみました。（戸）

幼児3人も。総勢34名が楽しく歩く！
歩こう『あげい再発見』

地区の伝統や文化財を学ぶ、歩こう「あげい再発見」が10月6日に行われた。

当日は、台風心配があるが、薄日のさす暑い日だった。子供たちにとっては、4kmは長いのではと心配されたが、子どもの元気な声に励まされ2時間の研修は、楽しい実りある研修となった。

【9時30分公民館出発】

市道「八屋～福庭」線の山の道を30分歩いて波波伎神社に到着。倉吉博物館学芸員の勢村茉莉子さんから、

神社の由来や境内に広がる森が国の天然記念物に指定されていることを聞く。

徒歩20分。

福庭地内に着く。谷本八郎さん（福庭）から、「谷嵐佐之右衛門」石碑の話聞いて研修は終了した。（大嶋）



力士「谷嵐関」の石碑前で
（写真左＝谷本さん）

あれから2年。

「鳥取中部地震」からの、「復興・福高・福興」する姿を願いをこめてアピールする「倉吉復興祭」。その開会式。10月21日（日）

13:00
鉄道記念館広場



179号線、もう少しで河北小学校。安全ボランティアさんに見守られて、朝のあいさつが聞こえます。

私たちの町あげいの朝はどんな表情でしょうか？通勤・通学で行き交う人、中部地区の玄関口倉吉駅周辺。その一方では、稲穂の実る田圃もあちこちにある上井地区です。10月中旬頃、5つのポイントで秋の朝を切り取ってみました。（編集委員）

上井の秋・朝の表情



マイカーが市内へ。国道179号の跨線橋を渡るクルマの列。



駅前交差点、横断歩道を渡って集団登校中。



列車到着。駅南口。エスカレーターを下りて会社・学校に向かう人。



遊歩道を隔てて、稲刈りが進む田圃の朝。

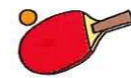
上井公民館だより

NO159
（06年10月からの通算）
編集：上井公民館
編集委員会
平成30年11月1日発行
〒682-0042
倉吉市大平町360-1
TEL26-1736 FAX26-3621
（メール）koagei@ncn-k.net
（HP）http://www.ncn-k.net/koagei/

**ラージボール卓球を
楽しみませんか。**

とき：11月18日（日）
ところ：河北小学校 体育館
開会式 9:00

応援してね！



倉吉市保健センターから

**11月は
児童虐待
防止推進
月間です。**

「未来へと 命を繋ぐ189（いちはやく）」189とは、「虐待かも」と思った時や子育てに悩んだ時に、すぐに児童相談所に通告・相談ができる全国共通の電話番号です。近くの児童相談所へ24時間つながります。

「こうしなければならぬ」「こうでなければならぬ」というプレッシャーが親を追い詰め、完璧な親になろうとして、うまく行かず、子どもに当たってしまうことがあります。

す。親は子育ての不安を抱えています。親を支援することも虐待防止の大切なひとつです。虐待と思われる事実を知ったときにはお知らせ下さい。

子育て中の親子にやさしいまなざしをお願いします。



倉吉児童相談所 23-1141
市役所子ども家庭課 22-8120

**「神鋼兵器」と
上井地区（6）※最終回**

昭和20年8月、終戦を迎えると、軍需工場であった「神鋼」は生産を停止せざるを得なくなった。

その後、鋏や鋤といった民需品の生産を始めたが、連合軍による賠償指定工場に指定されたため、工場内の器

具を思うように使用する事ができなかった。

しかし、昭和25年に勃発した朝鮮戦争により、米軍の意向で賠償指定が解除された。

朝鮮戦争では、親会社の神戸製鋼所が受けた米軍の榴弾薬という武器の製造を下請けとして再び行うことになった。朝鮮戦争の終結後、再

**上井こんな所、
あんな所
（125）**

「上井歴史発見
しり〜ず」◎

度民需品が製造されるようになる。当初、多様な製品を製造していたが、徐々にプロパンガスの容器の製造に力を入れていった。

歴史に「もしも」はあり得ないが、戦争がなければ、「神鋼」が上井地区に進出することはあり得ず、地域の産業経済の有様や倉吉駅周辺の様子（景観も含め）

も今とは違うものになっていた。戦争は多面的・多義的であり、現在・未来に大きな影響を与える。そうした戦争と地域社会の過去・現在・未来を考える時、神鋼はかけがいのない格好の教材だと思う。（記 鳥取県博物館学芸員 大嶋陽一）

保育士在中
託児施設完備

きしだ歯科クリニック
Kishida Dental Clinic

院長 岸田宗文
歯科・小児歯科・口腔外科・予防歯科・審美歯科・ホワイトニング
休診日 水曜・日曜・祝日 ※祝日のある週は、水曜も通常診療
〒682-0018
鳥取県倉吉市豊田町1-222 ☎0858-24-5588

11月の行事予定

3日(土)	河北中学校 文化祭	
9日(金)	上井地区民生児童委員協議会	9:30
	上井地区自治公民館長会	13:30
11日(日)	ファミリーバドミントン教室①	9:30
	板画で年賀状を作ろう①	10:00
17日(土)	いきいきプラン お菓子づくり	9:30
18日(日)	ラージボール卓球大会(開会式9:00)	
25日(日)	板画で年賀状を作ろう②	10:00
28日(水)	町内学習会 事後学習会	19:00
12/1(土)	おいしい食育教室	10:00
12/2(日)	ファミリーバドミントン教室②	9:30

今月の「ふれあい給食」サービス 8・22日

【教室・講座】

3B体操	(月曜) 5・12・19・26日	10:15
	(月曜) 5・12・19・26日	18:30
書道教室	(水曜) 7・21日	10:00
	(水曜) 7・21日	13:30
水墨画教室	(水曜) 14・28日	13:30
板画教室	(日曜) 11・25日	9:00
子ども硬筆・毛筆教室	(土曜) 3・10・17・24日	13:30
リラックスヨガ	(金曜) 16日	10:00

【同好会】

女性のつどい	6・20日	9:30
民謡同好会	5・12日	15:30
太極拳同好会	(月曜) 5・12・19・26日	20:00
	(金曜) 2・9・16・30日	10:00

【その他】

なごもう会	6・20日	13:00
-------	-------	-------

おいしい食育教室

元気なカラダは、食べるものからできています。おいしい料理を作って食べよう！
 とき：12月1日(土) 10～13時
 ところ：上井公民館 調理室
 先生：食生活改善推進員
 持ち物：エプロン・マスク・はし
 対象者：小学生(親子は大歓迎)
 メニュー：スタミナ納豆・じゃがいものガレット・ヨーグルトパフェ・ごはん
 申込み：上井公民館 26-1736 まで

金一封
 上井地区社会福祉協議会

家が立ち並び、その横では盛土工事中。復興は感じるものの、にわか仕立ての「嵩上げ」は昨今の豪雨に耐えうるのだろうか、頑張って欲しい反面安全面への疑問すら感じた。それも数%程しか帰還していないのが現実で、同時に見えてきた原発避難困難区域解除でも帰らない現実には、「家族団欒」は遠い現実なのだ改めて感じた。

リレーエッセイ(88)

3.11 忘れない

森 敏昭 (1丁目東)

9月下旬2011.3.1
 1「東北地震」以来、これで4回目の津波被災地へ行った。
 1回目は被災半年後の「開上(ゆりあげ)」をスタートした。住宅・ビル全てを津波が急襲し辺りは人影も全く無い状態で語り部の言うこの位置に「盛土」がされていた。その高さはまさかの10m。ところが、先日はその位置に既に7階建ての復興公営住宅が立ち並び、その横では盛土工事中。

第32回 あげい祭 10月27・28日 上井公民館



▲ 舞台発表を楽しむ多くの人・ひと

絶好の秋晴れに恵まれた28日(日)は、平成最後の「あげい祭」のメインの日。出店に芸能発表に、作品展に例年を大きく上回る来場者のふれ合いになりました。次々に出るゴミをさりげなく片付ける人、会場を離れた駐車場でクルマを誘導する人など、多くの裏方に支えられた賑わいになりました。次号は、写真で見る「あげい祭」掲載予定です。(T)

上井のまち

にぎわい ふれあい

10月21日(日)倉吉駅前周辺で賑やかに開催された。7年前の第1回でも盛況だった神戸の「サンパレード」には、沢山の人が参加できていました。毎年の楽しみです。そして、「上井の活性化・中部の活性化のため是非続けて欲しい！」と、そんな声が多く聞かれました。特に今年は、若者の姿が多いという印象を受けました。「倉吉ばえん祭」こそ、地域の大切な財産に思いました。(M・N)

「倉吉ばえん祭」

10月21日 倉吉駅前前



鮮やかなパチさばき



わくわくの“乗客体験”ミニ新幹線で駅前一周!

神戸から参加の「サンパレード」



先月号「上井の元気な人」に協力してもらった大庭光子さんが普段食べている美味しい保存食の一部を紹介。食卓には愛情と栄養が詰まった手作りの保存食でいっぱい!



みょうがの三杯酢漬け
 みょうがをきれいに洗って水気を切り、沸騰したお湯でさっと湯がき、青くなったらザルにとり冷ます(水にさらさない)保存瓶に入れ、三杯酢と種を取った鷹の爪と一緒に冷蔵庫で保存。

料理コーナー (95)

おばあちゃんに教わった 簡単保存食



シソの穂の佃煮
 シソの穂は、上から3粒ほど花があるものを軸から採り、①沸騰したお湯で湯がき、ザルにとり水気を切る。②油で炒め、天つゆなどでパラパラになるまで煮詰めていく。(チリメンジャコと一緒に炒めても美味しいです)
 取材 三木

編集後記

中部地震から丸2年が経った。ブルーシートは殆ど取り除かれたが、倉吉駅周辺には更地が目立つ。JA跡の広いそれが特に目立つ。早く駅周りが賑やかになって欲しいと願っています。(A・O)

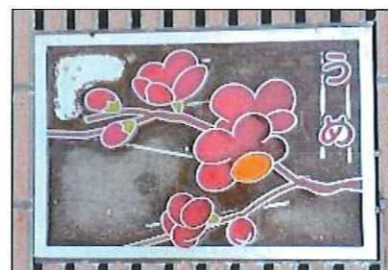
▽「だより」の原稿を書く度、取材で感じる想いをどう表現すれば、記者として客観的に書かねばと教えられるのだが。(S・O)

上井こんな所

あんな所(番外編)

道路には色々な蓋がいっぱい。

サルビア・つばき・うめ・さくら…。そんな花柄の蓋が、垣田病院と山陰合銀辺りの歩道にひっそり“息づいて”います。それが、排水溝が覆われ出来た歩道に、ちょっとした潤いを与えているような…。(写真左=うめの花)。



“あげい散歩”してみると、道路には色々な蓋があるものです。例えば、「水と緑と文化のまち くらよし」と記されている円形状の蓋は、下水

道用。「水くらしのコミュニケーション」と、鮮やかなオレンジのもの(写真=下)は消火栓。時には、♪下を向い〜て歩こう〜♪と、足下を眺めるのも良いかも。心なごむ風景に出会うことが出来ますよ(T)

